

経営体育成支援事業目標達成状況報告書(4年度目)

都道府県名	市町村名	地区名	事業実施年度	目標年度	事業実施主体
北海道	シホロ、チョウ土幌町	シホロ、ミオミ土幌南	平成25年度	平成27年度	土幌町

I 地区の成果目標

(単位:経営体、%)

項目	目標 達成状況(上段:計画、下段:実績)				4年度目 達成状況 (%)
	1年度目	2年度目	目標年度 (3年度目)	4年度目	
① 経営面積の拡大	1 0	2 2	2 2		100%
② 耕作放棄地の解消					
③ 農業の6次産業化					
④ 農産物の高付加価値化	1 1	2 0	2 0	2 0	0%
⑤ 農業経営の複合化	0 0	0 0	1 0	1 0	0%
⑥ 農業経営の法人化	1 1	1 1	1 1		100%
⑦ 雇用	1 1	3 1	4 3	4 3	75%

II 経営体の成果目標

No	対象経営体名	項目	現状	目標 達成状況(上段:計画、下段:実績)				4年度目 達成状況 (%)	実績を確認した資料名等
				1年度目	2年度目	目標年度 (3年度目)	4年度目		
1	A	経営面積の拡大(ha)	45.2(1戸) (自43.0借2.2)	45.7(1戸) (43.0+2.7) 45.2(1戸) (43.0+2.2)	45.7(1戸) (43.0+2.7) 51.2(1戸) (49.0+2.2)	45.7(1戸) (43.0+2.7) 51.2 (49.0+2.2)		1200.0% (1戸)	-
		雇用(常勤雇用者:人)	0	0 0	1 0	1 0	1 0	0.0%	
2	B	農業経営の法人化	0	1 1	1 1	1 1		100.0%	-
		雇用(常勤雇用者:人)	1	2 2	2 2	2 2		100.0%	-
3	C	農産物の高付加価値化 (ゆめちからの交付金単価:円/60kg)	きたほなみ 6,450 ゆめちから 9,000 きたほなみ 6,450 (29.4ha) ゆめちから 9,000 (3.6ha)	きたほなみ 6,450 ゆめちから 9,000 きたほなみ 6,410 (30.3ha) ゆめちから 8,960 (3.6ha)	きたほなみ 6,450 ゆめちから 9,000 きたほなみ 6,410 (29.8ha) ゆめちから 8,960 (3.6ha)	きたほなみ 6,450 ゆめちから 9,000 きたほなみ 6,410 (24.4ha) ゆめちから 7,150 (4.7ha)	79.4%	・製品数量及び等級区分実績	
		雇用(常勤雇用者:人)	0	0 0	1 0	1 1		100.0%	-
4	D	経営面積の拡大(ha)	31.3(0戸) (自31.3借0.0)	31.3(0戸) (31.3+0.0) 31.3(0戸) (31.3+0.0)	43.3(1戸) (31.3+12.0) 44.3(1戸) (31.3+13.0)	43.3(1戸) (31.3+12.0) 46.3 (31.3+15.0)		125.0% (1戸)	-
		雇用(常勤雇用者:人)	0	0 0	0 0	1 1		100.0%	-
5	E	農産物の高付加価値化 (馬鈴薯(男爵)のL規格率:%)	44.3	44.3 44.3	50.0 41.7	50.0 40.0	50.0 37.4	-75.4%	・馬鈴薯品種別規格別出荷累計報告書
		農業経営の複合化 (スイートコーンの導入)	0	0 0	0 0	1 0	1 0	0.0%	

III 達成状況に関する事業実施主体の所見(評価)

4年度目は、「農産物の高付加価値化(0%)」「農業経営の複合化(0%)」「雇用(75%)」が目標を達成することができなかった。  
 ・「農産物の高付加価値化」については、交付金単価の減等により1経営体、また、生育期の気象条件(6月の低温多雨及び8月の台風上陸)や収穫時の土壌条件による規格率低下で1経営体が目標達成に至らなかった。交付金の単価減少については今後の動向次第になるとともに、規格率の向上についても、気象条件によるものが大きい。関係機関と連携し、気象条件に左右されない生育、収穫技術の指導を図り平成29年度での達成を目指す。  
 ・「農業経営の複合化」については、作付希望をするものの、町内での作付枠の関係で希望が通らず、1経営体で目標達成に至らなかった。関係機関と連携し平成29年度の達成を目指す。  
 ・「雇用」はインターネット求人やハローワークへの求人申し込みにより、体験実習生等の応募はあるが常勤雇用とはならず、1経営体で目標達成に至らなかった。関係機関との連携や、様々な求人情報を活用し平成29年度での達成を目指す。